

教育研究評議会議事録（第128回）

日 時：平成26年12月24日(水) 15時00分～16時50分

場 所：事務局第一会議室

出席者：西谷、丸山、尾藤、八代、菅原、横山、長野、新妻、長澤(孝)、家井、高橋、
開、遠藤、今野、長澤(由)、藤代、小川、吉澤、佐藤、佐野
欠席者：上村、船崎、武田

配付資料

1. (回収資料) 教員の懲戒にかかる審査について
2. (回収資料) 学生の懲戒について
3. 国立大学法人岩手大学の中期計画新旧対照表
4. 学校教育法及び国立大学法人法等の改正に伴う学内規則の改正等について
5. 知的財産ポリシー等の見直しについて
6. 教員人事に関する報告書について
7. 役員会報告
8. 役員等連絡会報告
9. 岩手大学入試委員会（第5回）次第
10. 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）：人文社会科学部（案）
11. 岩手大学全学改組に係る検討状況について

議 題

1. 教員の懲戒にかかる審査について

学長代行から、教員の懲戒について諮る旨が述べられた。

次いで、人事課長から、資料に基づき事案内容、経緯及び懲戒審査手続等について説明の後、審査説明書（案）について、提案があった。

審議の結果、提案どおり承認した。

また、学長代行から、審査説明書交付後に陳述の申請があった場合には、次回教育研究評議会ですべて陳述内容を踏まえた審査を行うとの発言があった。

2. 学生の懲戒について

学長代行から、違法行為を行った学生の懲戒について諮る旨が述べられた。

次いで、人文社会科学部長から、資料に基づき違法行為の内容、学生の状況、処分案及び指導計画について説明があった。

審議の結果、これを承認し、本日付けで当該学生を無期停学処分とすることとした。

3. 国立大学法人岩手大学の中期計画の変更について

学長代行から、国立大学法人岩手大学の中期計画の変更について諮る旨が述べられた。

次いで、横山副学長から、資料に基づき土地の譲渡に関わる中期計画の変更について説明があった。

審議の結果、了承した。

4. 学校教育法及び国立大学法人法等の改正に伴う学内規則の改正等について

学長代行から、学校教育法及び国立大学法人法等の改正に伴う学内規則の改正等について諮る旨が述べられた。

次いで、総務広報課長から、資料に基づき説明があった。

審議の結果、基本的には資料のとおり進めることが了承された。

5. 岩手大学知的財産ポリシーの見直しについて

学長代行から、岩手大学知的財産ポリシーの見直しについて諮る旨が述べら、資料に基づき説明があった。

審議の結果、資料を一部修正の上、了承した。

6. その他

なし

報 告

1. 教員人事について

教育推進機構長から、教員人事について、資料に基づき報告があった。

2. 役員会報告について

学長代行から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員会の内容について、資料に基づき報告があった。

3. 役員等連絡会報告について

学長代行から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員等連絡会の内容について、資料に基づき報告があった。

4. 入試委員会報告について

丸山理事から、前回の報告以降に開催された入試委員会の内容について、資料に基づき報告があった。

5. 人文社会科学部ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの一部修正について

丸山理事から、人文社会科学部ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの一部修正について、資料に基づき報告があった。

6. 岩手大学の改組に係る検討状況について

学長代行から、岩手大学の改組に係る検討状況について、資料に基づき報告があった。

なお、委員から、今後の作業に係るスケジュールについて、全学的に示してほしい旨の要望があった。

7. その他

なし

※ 学長代行から、次回の教育研究評議会は、1月29日(木)15時から開催する旨が述べられた。